

# 神さまがくれた子は、神さまの責任

確かに「一番いいものを子どもにあげたい」というのは分かりますが、それを理由に「子どもを多く産まない」

柔軟に考えればいいんです。大学の費用は高いけれど、通信教育で学べば半額なので、通信で取れる単位は通信で取るとか。途中で仕事をして学費を稼いでからでもいいと思いますよ。

長男は、仕事に就いたら、下の弟たちの学費を出すことを考へているようですね。十人いれば、お互いに助け合うこともできます。

そんなに心配しなくとも、人間は洋服と食べ物と住むところがあれば、いいのではないかですか。それ以上を欲しがるから心配するのではないか、と思います。

長男のティムは、ニューヨーク州の大学を出て、大学院はハーバードで学んでいます。

次女のアンナは、逆にまったくアメリカに行きたがらません。向こうのおじいちゃん、おばあちゃんと少し住みたくないそうですが、とくにあちらで住みたくないそうです。彼女だけは大学に行かず、日本で仕事をしています。だからうちも、ハーバードから高卒までいろいろです。

日本人も「大学、大学」と言わないで、高校だけで終わる子がいてもいいのではないかでしょうか。何か才能がある子は、それを伸ばしてあげればいいと思います。

長男のティムは、ニューヨーク州の大学を出て、大学院はハーバードで学んでいます。

次女のアンナは、逆にまったくアメリカに行きたがらません。向こうのおじいちゃん、おばあちゃんと少し住みたくないそうですが、とくにあちらで住みたくないそうです。彼女だけは大学に行かず、日本で仕事をしています。だからうちも、ハーバードから高卒までいろいろです。

一子どもが多いと、子どもたち同士で刺激し合い、教え合うでしょうね。うちには、だいたい自分でやれるまで私が教えるので、あまり教え合わないで。でも、子どもたちで、べちゃくちゃよく話しています。「今日インターネットで何々を見た」とか。

一学校には、いいことは何もないんでしょうか。

一子どもが多いと、子どもたち同士で刺激し合い、教え合うでしょうね。うちでは、みな16歳くらいで高校の過程を全部終わってしまいます。それで余った時間は、大学の通信講座などをしています。



長女ルースさんの家族（ノエルとご主人のデビッド、一番左）とともに

ありますよ。たとえば、親が忙しくても長いですね。勉強を半日ぐらいで終えて、あとは家のお手伝いをして勉強を教えるのに自信がないとかの場合ですね。でも残念なのは、いま学校に拘束される時間が、あまりにも長いですね。勉強を半日ぐらいで終えて、あとは家のお手伝いをして勉強を教えるのに自信がないとかの場合ですね。でも残念なのは、いるとしても大変ですね。学校生活には、時間のロスが大きいと思います。授業の最初の10分、15分は出席表とか、誰がどこに座つてとか、当番は誰とかいうことで、すごく時間がかかる。ホームスクールなら、学校で一時間かかる勉強を、最初の15分くらいで予定の半分は終えてしまいます。

小さい男の子は、じつと座つているのが苦手なのに、座つていなければならぬ時間が長すぎると思いません。

時々「うちの子は五年生だから、これを見えさせなくちゃ」とあくまで弁当は作れないかもしないけど、幸せだからいいんじゃない」という価値観があれば大丈夫だと思いませんよ。

それに「与えられる子は、全部産もう」と思っているなら、生まれてきた子は、みな神さまの責任です。自分で計画して妊娠して、もし身体障害の子が生まれたら、「やっぱり妊娠しなければよかつた」とか自分を責めてしまいます。でも、何もしないで自然にしていて、何かの問題のある子が生まれても、「神さまは、何か理由があつてこういう子を与えた」と、楽な気分で育てられます。自分が決心して産んだというより、神さまからボツといただいたものだから、子育ても楽でした。

「神さまがくれたものだから、神さまの責任」という感じです。私に育てることができると思うから、神さまが与えてくれたと思います。

一ホームスクールを終えたお子さんたちは、アメリカの大学に入つて問題はありませんでしたか。



左から、ノエル、母ルース、祖母ベッキー、曾祖母エレノア

今はもう、苦勞が少なくて、恵みのほうが多いました。

この間、エスターが高校を卒業して、お姉ちゃんと一緒に何かをしていましたが、子どもの子なの?」「つて不思議な感じになりました。

「お宅はお子さん何人ですか?」と聞かれた時「十人です」と答えると「まあ、いいですね、うちもできればもうほしかった」という方がほとんどです。

「かわいそうね」と言う人はいません。だから、ホンネでは、みんな子どもがたくさん欲しいんだと思いますよ。

一出産と育児について大胆かつはつきりした考え方を持つベッキーさんに、とても刺激を受けました。日本でも昔は「子宝」などと言いましたが、それを地で行っているアメリカ人肝っ玉母さん。本当にステキな家族です。

それに、学校は人数が多いので、一人だと10分で終えることを、四十人もいるughtをするにも大変です。学校生活には、時間のロスが大きいと思います。授業の最初の10分、15分は、出席表とか、誰がどこに座つてとか、当番は誰とかいうことで、すごく時間がかかる。ホームスクールなら、学校で一時間かかる勉強を、最初の15分くらいで予定の半分は終えてしまいます。

人だと10分で終えることを、四十人もいるughtをするにも大変です。学校生活には、時間のロスが大きいと思います。授業の最初の10分、15分は、出席表とか、誰がどこに座つてとか、当番は誰とかいうことで、すごく時間がかかる。ホームスクールなら、学校で一時間かかる勉強を、最初の15分くらいで予定の半分は終えてしまいます。

赤ちゃんが遊んでいたら、よけて通つてあげたり、一緒に遊んであげたり、お水を運んであげたりとかもしますよ。

「どうやつてそんなに沢山育てらなければならぬ時間が長すぎると思いません。

赤ちゃんが遊んでいたら、よけて通つてあげたり、一緒に遊んであげたり、お水を運んであげたりとかもしますよ。

力人も同じです。あまり人と比べないで、自分の子どもの良いところを育ててやればいいのではありません。親の苦労も分かるし、兄弟同士が理解し合う時間も多くなりますしね。家では、兄弟が一番いい友だちですね。私は、それがとても良かつたと思っています。

親の苦労も分かるし、兄弟同士が理解し合う時間も多くなりますしね。じゃなく、ということが分かるんだと思います。